

1. 当事務及び事業に関する基本情報	
IV	IV 短期借入金の限度額
当該項目の重要度、難易度	—

2. 主要な経年データ								
評価対象となる指標	達成目標	基準値 (前中期目標期間最終年度値等)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	(参考情報) 当該年度までの累積値等、必要な情報
無し								

3. 各事業年度の業務に係る目標、計画、業務実績、年度評価に係る自己評価						
	中期目標	中期計画	年度計画	主な評価指標	法人の業務実績・自己評価	
					業務実績	自己評価
—		<b>IV 短期借入金の限度額</b> 短期借入金の限度額 : 4,400 億円 想定される理由 : ○予見しがたい事由による一時的な資金の不足に対応する。 ○運転資金として機動的に運用することにより、金利の低減を図る。	<b>IV 短期借入金の限度額</b> 短期借入金の限度額 : 4,400 億円 想定される理由 : ○予見しがたい事由による一時的な資金の不足に対応する。 ○運転資金として機動的に運用することにより、金利の低減を図る。	<主な定量的指標> なし  <その他の指標> なし	<主要な業務実績> 目標設定に係る趣旨を踏まえ、限度額の範囲内において、延べ10回にわたる総額 2,010 億円の借入れ及び返済を実施した。	<評定と根拠> 評定：—

4. その他参考情報
(予算と決算の差額分析、「財務内容の改善に関する事項」の評価に際して行う財務分析などを記載) なし